

グアテマラ月報(2025年12月)

2026年1月
在グアテマラ日本国大使館

【ポイント】

- ソロラ県の一部で犯罪集団が国軍施設への攻撃を行い、複数の死傷者が発生。これに対し政府は同地域における予防的非常事態宣言を発出した他、軍及び警察の増員を決定。
- 本年中の帰還移民数は約5万2千人で前年度比31.8%減少。
- アレバロ大統領はグアテマラを訪問したコール米麻薬取締局長官と面会。コール長官は麻薬対策におけるグアテマラの協力に謝意を表明。
- 中央銀行は本年の経済成長率を4.1%と発表。郷里送金は前年比19%増の255億ドルに達する見込み。その他マクロ経済指標も堅調に推移。

1 内政

(1)ソロラ県における予防的非常事態宣言の発令

14日、アレバロ大統領は、同11日及び13日、ソロラ県のサンタ・カタリナ・イシュタワカン市とナワラ市の間で警備にあたる国軍施設に対して重武装した犯罪組織が攻撃を加え、市民及び治安当局者に死傷者や物的損害が発生したことを受け、同地域における予防的非常事態宣言を発出した。

(2)帰還移民数の減少(31.8%)

17日、グアテマラ移民庁(IGM)は本年中、12月16日までに52,338人(米国から:42,787人、メキシコから:9,551人)の非正規移民が帰還し、前年比で31.8%減少したと発表。移民庁によれば、これら帰還移民はグアテマラ市(1,807人)を除くと、ホヤバフ(997人)、コンセプシオン・トゥトゥアパ(882人)、マラカタン(784人)等のマヤ系住民が多く居住するコミュニティの出身。また、これら地域では農業が危機的状況になった場合に移民が増加するとの社会的・経済的要因が存在するとみられる。

2 外交

(1)コール米麻薬取締局長官の当国訪問

9日、アレバロ大統領は当国を訪問したテリー・コール米麻薬取締局(DEA)長官と会談し、共同記者発表において、麻薬対策における両国の連携を確認した。

アレバロ大統領は、DEAとの連携強化による本年中の具体的成果(11tの麻薬押収、1tのフェンタニル前駆物質押収、米国への犯罪者引き渡し件数の増加)に言及し、今後も米国の

重要な戦略的パートナーとして地域の麻薬取締に取り組む旨述べた。

コール DEA 長官は、グアテマラによる犯罪者引渡しやコカインの摘発は、麻薬対策における両国の緊密な連携の証しであると強調。また、グアテマラの協力に対して特朗大統領に代わって謝意を表する旨述べた。

3 経済

(1) 外貨準備高(過去最高の 320 億米ドルを記録)

4日、中央銀行(Banguat)は、12月1日時点で外貨準備高が過去最高の 320 億米ドルに達したと発表した(2024 年末は 244 億ドル)。これは輸入の約 11 か月分に相当する額であり、マクロ経済の安定に資する。外貨準備高の背景には、グアテマラ政府による最新のユーロ債発行によるドル収入及び郷里送金の飛躍的な伸びがあるものと見られる。

(2) 中銀によるマクロ経済指標の公表

ア 11日、中銀はマクロ経済指標を発表。同発表によれば、本年の経済成長率は 4.1%を記録。セクター別では建設部門が最も高く(8.3%)、金融・保険業(7.9%)、宿泊・飲食業(5.4%)がこれに続いている。専門家によれば、輸入品(主に石油製品)の価格低下、地方における政府支出の増加による地域経済の活性化、郷里送金の大幅な増加による消費増が経済成長を後押しした。

イ 郷里送金は年末には 255 億 9700 万米ドルに達する見込み(前年比 19%増)。2026 年度は若干の減速が見込まれるが、268 億 7700 万米ドルと予想。

ウ 外国直接投資(FDI)は 18 億 7500 万米ドルを記録。2026 年には 20 億 6500 万米ドルと予想。ゴンサレス・リッチ中銀総裁は、5%成長を引き出すには年間 60 億ドルの投資が必要と指摘。

エ 財政赤字は 2.4%、公的債務は GDP の 27%で本年度を終了する見込み。

(3) 政府による最低賃金引き上げの発表

ア 18日、政府は 2026 年 1 月から適用される最低賃金の引き上げを発表。非農業部門で 7.5% 増、農業部門で 5.5%、輸出およびマキラ(加工貿易)部門で 4% の引き上げとなった。アレバロ大統領は、2025 年の成長率の高さ(4.1%)や労働者の購買力の強化といった良好な指標に基づいているとし、より公正な賃金と働きがいのある仕事を保証するための生産開発戦略に基づく措置であると述べた。

イ 各部門、地域の最低賃金額(ケツアル/月額) (1 ケツアル約 20 円)

・農業部門 (首都圏:3,791.20、その他:3,625.89)

・非農業部門 (首都圏:4,002.28、その他:3,816.90)

・輸出・マキラ部門 (首都圏:3,409.73、その他:3,221.10)

《経済指標》

◇主要経済指標◇	2025年		2024年	2023年
	12月	11月		
インフレ率(前年同月比)	1.65%	1.57%	2.88%	6.27%
貿易収支(百万ドル)	未公表	未公表	△17,928.9	△16,124.2
輸出(百万ドル)	未公表	未公表	14,561.4	14,194.3
輸入(百万ドル)	未公表	未公表	32,490.3	30,318.5
外貨準備高(百万ドル)	32736.8	32,023.0	22,452.4	21,319.4
外国からの送金(百万ドル)	2,241.3	1,930.6	21,510.2	19,804.0
為替レート(対ドル月平均)	7.66	7.66	7.76	7.85